

● 令和6年度 講演会 第1回 『内分泌（成長ホルモン）』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 坂田 園子 先生

実施日時：令和6年8月5日（月） 14：00～15：40

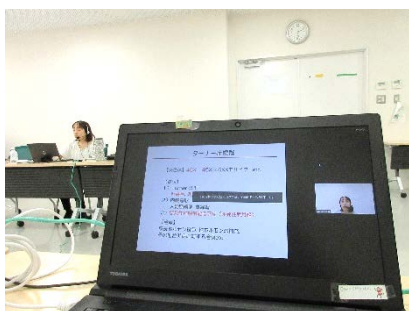
会 場：オンライン開催（ZOOM 使用）（東部保健所・難病対策センター）

対 象 者：成長ホルモンに関与する内分泌疾患の子どもの家族、
支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族12名、養護教諭11名、看護師11名、保健師2名、
自治体職員3名、医療的ケア児コーディネーター1名、保育士1名、
その他2名（43名） 担当：東部保健所

● 講演内容

- ① 低身長と成長ホルモン分泌不全
- ② SGA 性低身長
- ③ Turner 症候群
- ④ 思春期の異常
- ⑤ その他低身長を来す疾患



● アンケート結果より

＜参加された方の感想＞

「とてもわかりやすかったです。臨床で生かせそうです」

「具体的に丁寧に教えていただき、とても参考になりました」

「成長曲線を活用し、治療開始が遅れてしまうことがないように、配慮していきたいと思いました」

「成長障害に早期に気が付いて治療することが重要ということがよくわかりました」

「疾患についてよく理解することができました。これからも治療を頑張っていこうと思います」

● 担当者より一言

今年度初回のオンライン講演会となりました。熱心な関係者の方の申し込みが多く、講演会のオンライン開催を始めてから最多の人数のご参加を頂きました。

講演後の質疑応答の時間にも質問を沢山いただき、講師から丁寧な説明がありました。講演と合わせて参加の皆様には学びの多い時間となりました。臨床現場の関係者から今後注意していくべき点が理解できたとの感想が多くあり、現場での成長障害の早期発見に繋がっていく事が期待されます。成長ホルモンの治療の規制が最近緩和された事と合わせ、より多くのお子さんが早期から治療を開始出来ればと思います。

